

韓国投資貯蓄銀行の業務遂行を WhatsUp Gold が支援しています

導入事例

true friend 한국투자 저축은행

産業

金融

製品

WhatsUp Gold

概要

韓国投資貯蓄銀行は、WhatsUp Gold を使用して、ネットワーク全体の可視性を向上させ、システムをリアルタイムで監視し、障害が発生する前に積極対処することが可能になりました。

韓国投資貯蓄銀行 (KISB) は、中小企業、起業家、個人へのサービスを目的として設立された金融機関です。優れた企画案を持った中小企業や起業家に対し、事業能力を客観的にレビューした後に資金を提供し、安定した事業を確立できるよう支援します。現在、貯蓄部門に約2万8千、貸付部門に約3万5千の顧客がかかっています。

複雑なインフラを効率的に管理し、問題があればリアルタイムで対応できるシステムが必要

顧客数が増加し、事業が拡大するにつれて、KISB が協業しなければならない提携会社や外部組織の数も増加します。その増大するニーズを満たすため、インフラストラクチャを継続的に拡張してきましたが、とうとう拡張したネットワークや増加した機器に対応するための多数の管理ポイントを維持するのが極めて複雑で困難なレベルに達しました。

また、金融機関としての性質上、システム障害は資金の流れに直接影響を与え、ビジネス損害につながる可能性がありますから、システムの可用性を維持することは最大の関心事でした。KISB はリアルタイムの監視システムを使ってはいましたが、ネットワークの重要な部分に対してだけの監視にとどまっていた。そのため、システム障害が発生したとき、根本的な原因を解明し、適切な要員に処理を割り当てて問題解決するのに長い時間がかかっていました。

分散型インフラストラクチャの統合管理に WhatsUp Gold を採用

KISB は、すべてのシステムを統括的に管理でき、リアルタイムで応答できる統合監視システムを導入する必要があると判断しました。Zenius や WatchAll を含め、いろいろなソリューションを調査検討した結果、プログラムの WhatsUp Gold を選択しました。

テスト結果をチェックするために専用の監視プログラムをインストールする必要がなかったため、WhatsUp Gold のロード負荷は検討されたソリューションの中で最小に押さえられ、パフォーマンスには影響が生まれませんでした。また、標準的な SNMP プロトコルをサポートするシステムはすべて監視できるので、拡張性に優れています。もう1つの重要な選択要因は、実績のある技術としてプログラムの顧客からの強い推奨があったことです。

障害発生後の対処から障害を未然に防ぐ中断ゼロの積極的リアルタイム監視へ

KISB は、WhatsUp Gold のダッシュボードからインフラ全体の状態をひと目で視ることができます。29台のサーバー、本店と11の支店にある164のネットワーク機器、外部組織のネットワーク、通信ライン、コンピュータ室の温度や湿度に至るまで監視できます。パケット解析のために Flow Monitor も使用しています。

以前は、問い合わせが入ってから問題を解明し原因を特定するのに、少なくとも20分はかかっていました。今は問題が発生した場所が瞬時に把握でき、すぐに必要なアクションをとることが可能です。設定した上限を超えたら警告が出るので、異常事態によるシステム障害の発生を最小限に押さえることができます。また、アクティブ・スクリプト・アクションを使ってモバイルデバイスでどこからでもシステム状況を監視することができますので、週7日、24時間体制でシステムを稼働させることができます。

KISB コンピュータ部門のアシスタント・マネージャー、Jay Jang 氏は次のように話します。「ダッシュボードをチェックするだけでどこに問題があるのかピンポイントでわかり、すぐに適切に対処することができました。以前は障害が起きてからその対策をするのに汲々としていましたが、今は問題になりそうなところを事前に対処できるので安定したシステム運用ができるようになりました。」

管理効率の向上

リアルタイム監視によって、主要システムを毎日チェックしたり月例定期点検したりする時間と手間が大きく削減できました。1日2回、業務時間前と業務時間後に行っていた点検（この点検作業に1日の半分以上が費やされていました）をしなくて済むようになりました。また、問題発生時に現場に駆けつけてチェックするための人員を確保する必要がなくなり、システム改善といった、より価値のある業務にスタッフを投入することができるようになりました。

さらに、系統立ったデータを使って作成した安定したパフォーマンス監視情報を、システム拡張のための基礎データとして利用しています。

KISB は、2015年の8月から WhatsUp Gold を使っています。ネットワーク統合、エンタープライズ・ソリューション、IoT 開発などを手がけるテクノロジー会社である Vinetech 社が、KISB のプロジェクトを支援しました。Vinetech 社は、プログレスが認定した韓国の販売会社として、2007年から700以上の韓国の顧客に WhatsUp Gold をインプリメントしてきました。インフラのコンサルティングと KISB の環境にカスタマイズするための技術を提供し、このプロジェクトを成功裏に達成しました。

「以前は障害が起きてからその対策をするのに汲々としていましたが、今は問題になりそうなところを事前に対処できるので安定したシステム運用ができるようになりました。」

JAY JANG 氏
コンピュータ部門のアシスタント・マネージャー
KISB

KISB はシステム運用をより安定化させるため、アプリケーションパフォーマンス監視とデータベース監視を追加することを検討中です。Jang 氏は以下のようにまとめます。「インフラストラクチャのパフォーマンスを効率的に監視できるようになったので、アプリケーションとデータベースの監視強化を考えています。安定性とパフォーマンスを向上させるために、次バージョンがリリースされたらアップグレードしたいと思っています。」



WhatsUp Gold の無料試用版をお試しください。

www.whatsupgold.com/jp/trial

プログレスについて

プログレス (NASDAQ: PRGS) は、インパクトが大きいビジネスアプリケーションを開発、展開、管理するための先進的な製品を提供します。プログレスの包括的な製品スタックは、テクノロジー部門の生産性を高めるよう設計されており、プログレスの製品を使用することで、戦略的なビジネスアプリケーションの作成と配信を加速し、アプリの設定、展開、スケーリングのプロセスを自動化し、重要なデータとコンテンツをよりアクセスしやすく安全なものにすることができます。これは、競争力のある差別化とビジネスの成功につながります。詳細については、ホームページ www.progress.com をご覧ください。

Web サイト: <https://www.whatsupgold.com/jp>

ブログ: <https://www.whatsupgold.com/jp/blog>